くらしの講座　発展編

令和6年度福井県消費生活センター委託事業 消費生活セミナー 後期「くらしの講座 発展編」の3講座を、リアル&ハイブリッド形式で開催しました。また、講座終了後に、地域で活躍されている消費者団体の活動紹介を行いました。 事前にビデオで録画・編集した動画をご参加の皆様にご視聴いただきました。

「食事と買い物で未来の食を豊かにしよう！ふだん使いのSDGs」

日 時： 10月26日（土）13:30～15:00
講 師： ライター&講師　藤田 まみ氏

フード・マイレージとは食料の輸送量×距離のこと。フード・マイレージが高いと環境にかける負荷が大きくなります。日本の食料課題を考える必要性について解説された後、食材の選び方や保存方法まで、具体的なアクションについても紹介されました。

「インターネット疑似体験サイトで危ないショッピングサイトを見破ろう！」

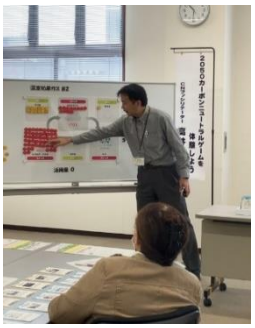
日 時：11月2日（土）13:30～15:00
講 師：(公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
(通称NACS) 事業委員会 消費生活アドバイザー 福島 麻子氏

ネットショッピングを疑似体験できるNACSの教材を使って、商品購入までの流れを共有しました。危ないショッピングサイトの見破り方、その安全性についてのチェックポイントを受講生と共有しながら、解説されました。

「2050カーボンニュートラルゲームを体験しよう！」

日 時：11月16日（土）13:30～15:00
講 師： CNファシリテーター 高井 健史氏

世界では、平均気温の上昇による風水害や砂漠化、森林火災の増加、海水面の上昇などが起こっています。2050年までのカーボンニュートラルの実現は、最も急務なミッションです。実現のために私たちは何を考え、どう行動したら良いのかをゲームで体験しました。



11月16日（土）修了式

福井県消費生活センター 所長 高比良 規美子氏が、くらしの講座 発展編(3講座)の2講座以上に参加された方に、修了証書を授与しました。「学んだ知識を周りの人や地域の方々にお伝えし、消費者のためにご活躍ください。」とご挨拶いただきました。

≪消費者団体のビデオ紹介≫

福井市くらしの会 会長　田村 洋子氏

環境や食の安全に関する学習会で得た成果をもとに、市民への啓発に取り組まれています。

鯖江市くらしをよくする会
会長　水野 豊美子氏

フードドライブ活動や消費者被害未然防止の寸劇の動画作成等を実践されています。

福井県消費生活研究会
会長　大澤 朋子氏

市販の商品比較テストを行い、報告書を作成し、商品選びのポイントを地域へと情報提供されています。くらしの中での疑問や問題意識、学びへの意欲を大切にしながら、地域や社会へと発信することを目的とされています。

くらなびカレッジ

令和6年度 ふくい・くらしの研究所主催「くらなびカレッジ」後期2講座を開催しました。「くらなびカレッジ」では、くらしの中の身近なテーマで、大人の学びの場を提供しています。リアル形式、もしくはハイブリッド形式で開催しました。

「いつもの暮らしでもしもに備える」

日 時：11月7日（木）10:00～11:30
講 師：福井県民生協LPAの会

自分の地域の危険を防災マップやハザードマップで把握する事や、3日分の防災備蓄、家族での防災会議等を勧められました。簡易トイレやペットボトルを活用したランタン、簡単にできる防災食なども紹介されました。

「健康とストレスの深い関係」

日 時：12月5日（木）13:30～15:00
講 師：福井大学 名誉教授
教育学博士 医学博士　戎 利光氏

ストレスが増えると自律神経系が乱れ、身体の様々な機能に影響を及ぼすことが知られています。具体的にどのような影響があるのか、健康を維持するには何を意識することが重要なのかを解説されました。

令和6年度 鯖江市提案型市民主役事業 食品関連事業者研修 「食品ロスの現状と対策について」

講師：(公社)ふくい・くらしの研究所 事務局長 高井 健史氏

食べたいものが食べたい時に何でも手に入る時代は、いつまで続くかわかりません。食品ロスに対応していくためには、生産・流通・小売・消費の様々な段階での仕組みの見直しが必要になってきています。研修では、食品ロス削減に向けた企業や地域の取り組み事例を紹介しました。

出前講座

「食」「環境」「くらし」「SDGs」等、くらしの中の疑問や消費生活に関する事柄について、様々な年代を対象に学習のお手伝いをしています。後期に行った出前講座をいくつかご紹介します。

■「無理なくできる防災対策」

福井県民生協LPAの会

段ボール箱を使った簡易トイレの作り方、ペットボトルを活用したランタンや水道、簡単にできる防災食などを紹介しました。

■「SDGs学習会」

福井県民生協 渉外広報部
次長 高井 健史氏

クイズを通して、SDGsの理解を深めました。自分に何ができるのかを意識することが達成への第一歩です。

■「環境のお話とエコバッグ作り」

福井県民生協 渉外広報部 小玉 麻衣氏

プラスチックごみのお話とオリジナルのエコバッグを親子で作り、笑顔いっぱいで記念撮影をしました。

出前講座ご希望の方は、お気軽にお問い合わせ下さい(^^♪